

# トランスミッション フルード(ATF)

## 点検、交換

### <点検>

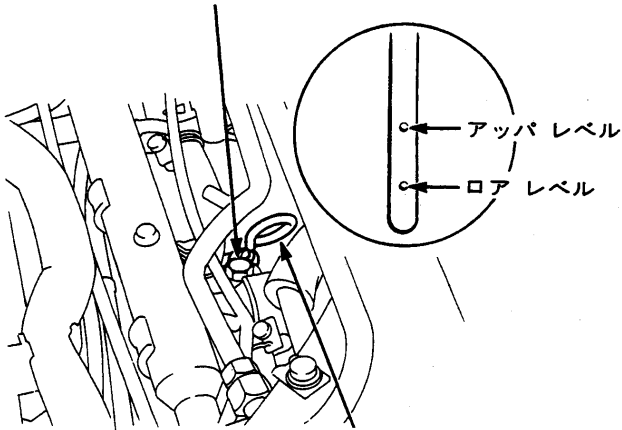
水平な場所でエンジンを始動させる。クーリング ファンが2回作動した後エンジンを停止させる。

レベル ゲージをすみやか(1分以内)に外し、きれいな布等で清掃してからストップまで差し込んでトランスミッション フルード量を点検する。

\*トランスミッション フルード量が不足している場合は、指定の“ホンダATF”をアッパ レベルまで補充する。

オイル フィラ ボルト/シーリング ワッシャ  
トルク 4.5kg-m

\*シーリング ワッシャは分解時交換



オイル レベル ゲージ

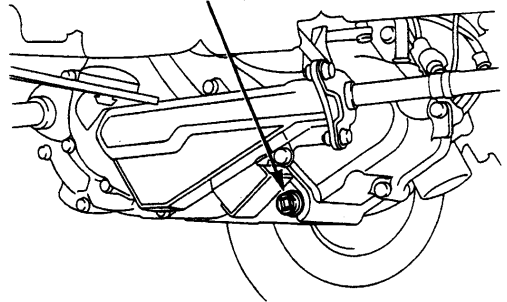
### <交換>

車面を水平な場所におき、ドレン ボルトを外して汚れたトランスミッション フルードを抜く。

レベル ゲージのアッパ レベルまで新しいトランスミッション フルードを注入する。

ドレン ボルト/シーリング ワッシャ  
トルク 4.0kg-m

\*シーリング ワッシャは分解時交換



### トランスミッション フルード規定量

分解整備時 4.7ℓ

交換時 2.5ℓ

**注意** 規定量注入後、必ずレベル ゲージで確かめる。